

はじめに

日ごろから本市の福祉行政につきまして、格別なご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、「大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例」及び「大分市人権教育・啓発基本計画」に基づき、「市民一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、共に生きる喜びを実感できる地域社会の実現」をめざして、様々な取組を推進しております。

その取組のひとつとして、今回で三回目となる「人権に関する市民意識調査」を実施し、その結果を本報告書にとりまとめました。

笑顔が輝き、夢と魅力あふれる未来創造都市の実現に向けて、市政推進の柱として掲げた、6つの「基本的な政策」の一つである「健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり」をめざすとともに、この調査結果を大切な基礎資料として活用し、私たちの身近な市民生活において部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすため主体的に取り組んでまいります。

結びに、この調査にご協力いただきました市民の皆様に深く感謝いたしますとともに、人権教育・啓発の推進につきまして、市民、企業、関係者の皆様には、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

2021年(令和3年)6月

大分市長 佐藤 樹一郎